

研究討論会主題

地盤工学委員会 火山工学研究小委員会・斜面工学研究小委員会 主催

希望開催日時：9月13日10時～12時

タイトル：ローカル・ソイルの土砂災害ハザードマップ ―火山土とマサ土を主として―

研究討論会内容

火山工学研究小委員会では、雲仙普賢岳の火山災害を契機として種々の研究に着手し、火山土の土砂災害の研究を進め、いろいろな火山でのハザードマップづくりの研究を行ってきた。最近では富士山の噴火を対象としたハザードマップの事例研究もまとめている。また、斜面工学研究小委員会では、豪雨時や地震時の斜面災害を研究しており、最近では中越地震時の旧山古志村の斜面災害について総合的にまとめ報告書を作成した。わが国の斜面災害は、特殊な地質条件に左右され危険度評価や対策をより困難にしている。本研究討論会ではこれらの研究成果をもとに、国内に広く分布する火山土とマサ土に焦点をあてて土砂災害危険度、基準雨量とそれらに基づくハザードマップのあり方を討論する。

座長：

稲垣 秀輝(地盤工学委員会 火山工学研究小委員会幹事・斜面工学研究小委員会副委員長、(株)環境地質 代表取締役)

話題提供者：(予定)

- 1) 「土砂災害の減災に向けた土砂新法の活用」：広島県土木部砂防室 草野慎一
- 2) 「斜面土砂災害の危険度評価のための雨量指標」：呉工業高等専門学校 森脇武夫
- 3) 「芸予地震時の斜面土砂災害の特徴」：山口大学 工学部 鈴木 素之
- 4) 「地震時の斜面土砂災害」山口大学 工学部 村上ひとみ
- 5) 「火山地域の土砂災害」：砂防・地すべり技術センター 安養寺 信夫
- 6) 「シラス台地での斜面土砂災害の特徴」：鹿児島大学 工学部 北村 良介

事務局担当

稲垣 秀輝

E-mail ; inagaki@kankyo-c.com

(株)環境地質

〒210-0014

神奈川県川崎市川崎区貝塚 1-4-15-203 (ライオンズマンション第10)

tel ; 044-221-1910 (代表)

fax ; 044-201-2606